港湾施設許可使用申請書(6)(係留施設)

年 月 日

北九州市長様

(郵便番号)

申請者 住 所

称 号

氏 名

電 話

担当者

次のとおり係留施設(岸壁・物揚場)を使用したいので申請します。

	【夕下州ル・「八州ル】									
申記	申請者コード									
船	船名	IMO番号(又は船舶番号・漁船登録番号)								
舶	船種【貨物船・コンテナ船・貨客船・客船・油槽船・漁船・その他】/【汽船・機船・機帆船・その								<u>t</u>]	
基	国籍			船籍港						
本	総トン数	国際総トン数			重量トン数 全長					
情 報	連桁 呼山付方(16万付于) 加加电前番方、インマル				レサット電話番号、FAX番号その他連絡方法					
	船主名(所有者名)・住所・電話番号又はFAX番号 (コード)									
Ì	(氏名)									
	(住所)									
船	(電話番号又はFAX番号)									
主 運航者名・住所・電話番号又はFAX番号(運航者と船舶賃借人が異なる場合は、船舶賃借人名・住所・ 号又はFAX番号を併記すること)								住所・	電話番	
等	(名前) (コード)									
炐	(住所)									
情	(電話番号又はFAX番号)									
報	代理人(店)名・住所・電話	代理人(店)名・住所・電話番号又はFAX番号 (コード)								
	(名前)									
	(住所)									
	(電話番号又はFAX番号)									
	入港予定港名	入港予定港名								
					月	日 時	分			
Ì	停泊目的	希望びょう	泊場所			びょう泊予定	Z期間			
						月	日月	寺 分か	36	
_						月	日月	寺 分す	きで	
入	係留施設(希望船席)名称・	(コード)								
港	着岸(予定)日時	離岸(予定)日時								
情	月 日 時	月 日 時 分								
	移動前停泊場所	移動後停泊場所								
報	多動理由 移動予定日時		時			移動後停泊予	定期間			
		月		時	分	月月		寺 夕	から	
						月 月	l l	寺 夕	まで	
	運航区分 【入港・移動】	着岸舷側【左舷・右	舷】	(被)接舷	船名	最大喫水(入港	から出港			
				(1) () ()	,				\bigcirc (m)	
航	航路名	【優先指定・定期・不定期】								
海	仕出港 前港			次港 仕向港						
情	特定海域の入域の位置及び入域の予定時刻									
報	(入域位置) 【東京湾・伊勢湾・紀伊水道・豊後水道・関門海峡】 (予定日時) 月 日 時 分							寺 分		

船	名					IMO番号	(又は船舶	拍番号・漁船登録番	等号)	
	本邦内での陸揚貨物の種類(積荷地)・数量				入港	 港予定港における船積貨物の種類・数量				
	入港予定港	(種類)		(数量)	(種	(種類)		(数量)		
貨物情報	その定で審で、の場る戦の、本港本初、他で、本港の地でのでででである。 の場とでは、の場の場でである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。									
危				等級・国連番 (密閉式による		こん包の数 量	・正味重	船舶内の積付 置	け位	
険物	入港時									
情報	出港時									
危険物	危険物荷役業者名・電話番号									
危険物荷役情報	危険物荷役期]		時 分が 時 分ま						
	保障契約締結の有無 【有 ・ 無】 保障契約証明書等の番号			番号(保障	章契約証明書	等を有し	している場合)			
保障契	保障契約証明書等を 有していない場合の 記入事項		②保障	者等の氏名又 契約の証書の 契約の有効期	番号					
約情報			③保障契約の有効期間 ④燃料油濁損害及び船体撤去の費用を 「なっている・なっていない】 担保・填補する契約となっているか ⑤保障限度額							
	過去1年間の本邦内の港への入港実績の有無 【有・無】									
備考										
許可	<u> </u>		決定使減	用 料	減免 理由	」 減免額	1 /		円	
指令番号										